

寄附金申込書  
のご提出

お申込書にご記入・ご捺印の上、下記の担当係にご提出ください。  
お申込書は下記URLから入手できます。  
<https://unit.aist.go.jp/cpiad/ci/procedure/seq/kifukin.html>

担当係から  
のご連絡

担当係よりお礼のご連絡と、  
寄附金のお振込み方法等をご案内いたします。

(担当係)  
〒305-8567  
茨城県つくば市東1-1-1 中央第七  
地質調査総合センター 国内連携グループ  
TEL : 029-861-3540 (直通) FAX : 029-861-3533  
Mail : gsj\_kifu-ml@aist.go.jp

### 産総研へ寄附をいただいた場合の特典

- 産総研は特定公益増進法人ですので、税法上の優遇措置があります。
- 1. 寄附者が法人の場合は、一般寄附金の損金算入限度額とは別枠で、寄附金の合計額と特別損金算入限度額とのいずれか少ない金額の範囲内で損金に算入することができます。
- 2. 寄附者が個人の場合には、「寄附金控除」の取扱いができます。

■寄附者御芳名公表  
御寄附をいただいた個人又は法人の社名を、原則として入金日順に公表させていただきます。ご希望の方は上記のお申込み時にお知らせください。

■メルマガの配信、地質関連講演会のご案内  
産総研地質調査総合センターが発行するメルマガや講演会のご案内、地質標本館のイベント情報等を配信させていただきます。ご希望の方は上記のお申込み時にお知らせください。

### 理事長からのご挨拶

産業技術総合研究所 理事長 中鉢良治

産総研地質調査総合センター(GSJ:Geological Survey of Japan)は1882年の地質調査所創設以来135年にわたり、国土の有用にして安全な利活用に資するとの強い使命感をもって、地質研究を続けてまいりました。GSJはこの長い歴史の中で、膨大な地質に関する情報・技術を蓄積し、優れた研究人材によって、数多くの研究成果を創出してまいりました。GSJ設立135周年を迎えるにあたり、私たちは地質情報・技術の更なる利活用推進によって、安全・安心な社会を構築し、持続可能な社会の実現に貢献すべく、研究情報と知見の社会への橋渡しを強化してまいりたいと考えています。具体的にはGeoBank(ジオバンク)プロジェクトを発足させ、この活動の中で企業による「地質データの利活用サポート」を推進し、企業活動に有為な「地質分野の人材育成」などを進めてまいります。地質情報は、企業が拠点を定め、安定した環境で事業活動を継続していただくための事業基盤情報の一つであると考えます。

皆様には地質情報の重要性をご理解いただき、このプロジェクト推進にご賛同とご支援を賜りたく、心よりお願い申し上げます。



# GeoBank (ジオバンク) 募集特定寄附金制度のご案内

産業技術総合研究所は、  
GeoBankプロジェクトを  
応援して下さる皆様のお気持ちを地質の調査に活かし、  
社会に貢献していきます。



### 【WEB、メールでのお問い合わせ先】

まずは下記のリンク先「地質調査総合センター」の連絡先までお問い合わせください。

<https://www.gsj.jp/inquiries/index.html>

# ジオ・データ GSJ データネット

地質情報の共同利用システムの高度化  
地質データベースの利便性向上  
防災情報WEBクラウドサービス  
地質データオンデマンドサービス

## 135周年記念事業 産総研の地質研究は、次のステージへ

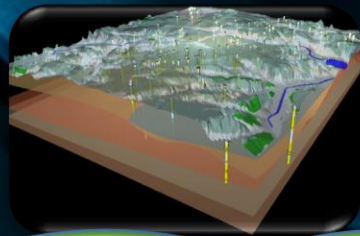
GeoBank(ジオバンク)は、産総研地質研究135周年記念事業として二つのアクションにより、研究成果の社会への普及を強化いたします。記念事業へご理解いただける方へ向け、募集特定寄附金を広く募集いたします。

# ジオ・スクール 地質標本館「地質の学校」

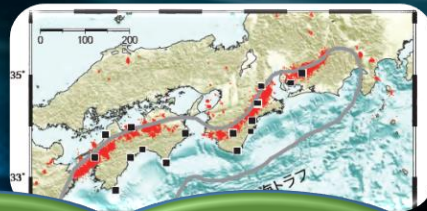
フィールドジオロジスト養成  
最新デジタル地質図の利活用講習  
地学オリンピック代表支援  
CPDポイント講座の開催  
講習のデジタル配信



地震地下水観測  
データ



高速データ  
配信



オンデマンド  
加工

地下の  
3D可視化



野外調査研修



防災研修

ベンチャー育成

CPD認定



地質情報の社会的利用拡大や防災等への効果的利用を目的として、共同利用システムを高度化します。使いたい人に使い易い形でデータをご提供する、地質データのオンデマンドサービスを創出します。

産総研内に「地質の学校」を新設し、学生・児童から社会人まで、地質の調査で得られる知識と技術の継承を行います。これにより、青少年の理科離れと地質の専門人材の枯渇を防ぎます。

産業技術総合研究所 地質調査総合センターは、1882年以来、日本で唯一の「地質の調査」のナショナルセンターとして地質情報の整備に取り組んでいます。

GeoBank(ジオバンク)プロジェクトは、その成果を広く社会へ普及させていくための環境づくりを目的としています。研究の進展さらに社会ニーズの多様化に伴って、公的資金源ではカバーしにくい観測データやデータベースの利活用のサポート、地質の専門家の育成、それに必要なスタッフの安定雇用の維持といった特殊事情に対応するための資金を広く募集します。

本プロジェクトを継続して推進するためには、地質情報の価値をご理解いただける皆様からのサポートが必要です。GeoBank(ジオバンク)プロジェクトへの温かいご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

産業技術総合研究所 地質調査総合センター長 矢野雄策

